

「コウノトリ放鳥10周年記念式典」 に、全校児童で参加(10/18)

「コウノトリ放鳥10周年記念セレモニー」が、県立コウノトリの郷公園であり、全校生が参加しました。その中で、6年生の多田君、田村さんが、作文を発表し、ひなが巣立つまでの観察の様子や、「見上げればコウノトリがいる、そんな世の中になることを願って、命の大切さについて学び続けたい」と誓いました。式典の最後に、全校生による合唱「コウノトリの唄」と「翼をください」を披露しました。子どもたちにとって、ふるさと「三江」のすばらしさを知る貴重な体験となりました。このような機会を与えていただいた関係者の皆様に感謝しています。また、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



▲来賓の前で作文を発表しました



▲全校生で合唱を披露しました